

日時	R7年3月14日(金) 9時45分 (※9時開門) 5分前には受付終了下さい。
集合場所	JR線 鶯谷駅下車南口 徒歩10分 寛永寺 役員が旗を持ち誘導します。
身分証の持参	六義園の入場 団体割引 65歳以上120円 65歳以下240円 入場料：混雑を防ぐ為、根岸神社の休憩時にグループ代表者より一括受領します。

(コース) 寛永寺 →<sup>10分</sup> 徳川慶喜の墓 →<sup>30分</sup> 根津神社 (休憩) →<sup>35分</sup> 六義園 (昼食・解散)  
 ↓<sup>5分</sup> 駒込駅 (JR線 (秋葉原乗換)・メトロ南北線 (東西線飯田橋乗換))  
 ※昼食：シート使用禁止

東叡山寛永寺

1625年比叡山延暦寺が京都の鬼門を守るのに倣って、江戸城の鬼門にあたる上野の山に建てられた、その名も延暦寺と同じように、時の年号『寛永』が採用された。東叡山は東の比叡山の意味である。

江戸時代の将軍15人のうち6人が寛永寺に眠っている。寛永寺はかつて事実上の天台宗の総本山であった。当時の境内は上野公園全域にあたる。大部分は彰義隊の戦いによって消失した。旧寛永寺五重塔など一部は上野公園内に今も残る。

徳川慶喜の墓

慶喜(1837~1913)は水戸藩主徳川斉昭の第7子で慶応2年第15代将軍職を継いだ。翌年大政を奉還4年正月に鳥羽伏見の戦いを起こして、敗れ江戸城を明け渡した。駿府に隠棲(いんせい)し大正2年(1913年11月22日)に没した。

根津神社

今から1900余年の昔日本武尊が千駄木に創祀したと伝えられる古社です。江戸時代5代将軍徳川綱吉が現在の社殿を奉建して現在地に移した。例祭(9月21日)は天下祭りとも呼ばれ同じ格式による山王祭り、神田祭りと合わせ江戸の三大祭りと言われている。

世に『つつじヶ岡』と呼ばれ名勝地である。

六義園

元禄15年(1702年)五代将軍徳川綱吉の側近柳沢吉保が築園した和歌の趣味を基調とする。

後に三菱の創業者、岩崎弥太郎の別宅となったが、昭和13年東京市に寄付され、昭和28年国の特別名勝に指定された。中央に池を配した日本庭園で周辺の散策路を歩くと、豊かな緑と野鳥の声が都会の喧騒を忘れさせてくれる。



下見：R7年..2月7日(金) 晴れ 加藤 井上 原 3名  
 誘導(先頭) 1班(老大19~市大11期) 前：加藤(吉田、上杉、熊谷) 後：四宮  
 2班(市大12~市大20期) 前：原(浅野、田中、美濃輪) 後：井上  
 船橋市いきいき同窓会「歩こう会」.